

令和2年第1回三浦市教育委員会臨時会会議録

○日 時 令和2年8月6日(木) 午後1時30分～午後3時59分

○場 所 三浦市民交流センター 研修室

○次 第

- 1 開 会
- 2 署名委員の指名
玉井恵理委員、石毛浩雄委員
- 3 審議事項
(1)議案第23号 令和3年度使用中学校教科用図書採択について
- 4 閉 会

○出席委員(5名)

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	玉 井 恵 理
委 員	廣 瀬 牧 実
委 員	越 智 康 一
委 員	石 毛 浩 雄

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	君 島 篤	教 育 総 務 課 長	増 井 直 樹
学 校 教 育 課 長	高 梨 真 一	学 校 教 育 課 指 導 主 事	増 田 格 人
学 校 教 育 課 指 導 主 事	長 沼 武 志	学 校 教 育 課 指 導 主 事	荒 井 俊 彦

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー 長 島 正 紀

○傍 聴 (15名)

○及川教育長 ただいまより令和 2 年第 1 回三浦市教育委員会臨時会を開会いたします。
本日の臨時会の会議録署名委員に玉井職務代理と石毛委員を指名いたします。
よろしく願いいたします。

○及川教育長 続きまして、次第 3 「審議事項」に入ります。議案第 23 号 令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択について、議題といたします。
事務局より説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 議案資料 1 ページをご覧ください。議案第 23 号 令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択について説明します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条の規定に基づき、令和 3 年度使用中学校教科用図書について採択するものでございます。

本件に関しましては、令和 2 年 3 月定例教育委員会におきまして、決定いたしました「令和 3 年度三浦市立小・中学校教科用図書採択方針」に則り、調査検討を依頼した三浦市教科用図書採択検討委員会の協議内容等の説明と報告をさせていただきます。

三浦市教科用図書採択検討委員会では各教科の調査員が作成した資料、教育研究会が作成した資料、また併せて教科用図書展示会において、保護者、市民からの声を資料としてご協議いただきました。

三浦市教科用図書採択検討委員会において、教科種目ごとの調査員、教育研究会の資料を踏まえ、生徒の状況、実態等を考慮してご審議をいただき、三浦市の生徒にとってより優れているもの、適したものとしてご審議いただいたものをこれからご報告します。令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択については、1 種目ずつご審議をいただき生徒にとって最もふさわしいものを選定いただくようお願いします。

なお、報告をさせていただきます順番ですが、空欄のものについては特に優劣を表したものではありません。また、この報告につきましては、ここで行っていただきます採択に関し、縛りかけるものではありませんので、併せて申し添えをさせていただきたいと思っております。

説明は以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○石毛委員 私は昨年教育委員を拝命しまして、今回が初めての教科書採択ということで、色々教科書を拝見させていただいた中で、今回の改訂では、各社とも私たちが体験したことのない QR コードなどのデジタルコンテンツを教科書の中に入れてきています。これは、これまでの調査研究等でどのように扱ってきましたか。

○高梨学校教育課長 デジタルコンテンツの有無については、教科共通の条件とは捉えず、引用の一部として扱っていくことが妥当だと考えられます。ICT 環境が今後整備されていくこ

とを鑑み、有益な情報となりうることは考慮しても良いとは思いますが、有無によって善し悪しの理由にするのは差し控えようという意見が採択検討委員会にて出ております。

○石毛委員 では、各種目の特徴的な部分において参考にするにはあっても良いですか。

○高梨学校教育課長 教科特性もありますので、参考にさせていただくのは良いと思います。デジタルコンテンツのみを理由にするのは、検討委員会では行っていないので、それを踏まえていただいた方がよろしいかと思っております。

○及川教育長 三浦市では、来年度には児童生徒一人ずつにタブレットが配布される予定でもありますので、そういったものを有効活用するという意味では、一つの考え方なのかなと思っております。

○石毛委員 分かりました。

○及川教育長 他にございませんか。

それでは、令和3年度使用中学校教科用図書の採択については一種目ずつ審議し、生徒にとって最もふさわしいものを選定していきたいと思っております。

採択の進め方としては、検討委員会から出された「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」に記載されている国語から特別の教科道徳までの16種目について、事務局より1種目ごとに説明を受け、委員の皆さんに、検討委員会から出された報告書の内容や教科書をご覧になっての感想などの意見をいただきながら、最終的に採択候補1社を選んでいくこととしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

では、ご異議がないようですので、1種目ずつでの採択をいたします。なお、教科書は中央の机に配置しておりますので、自由にお手にとってご覧ください。

○及川教育長 それでは、「国語」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・単元の終わりにある「てびき」の中で、活動の基本的な進め方などを取り上げた「言葉の力」が掲載されている。
- ・語彙を豊かにするための題材として、さまざまな観点から言葉を集め、言語についての理解を深めながら語彙を広げる「広がることば」が掲載されている。

【三省堂】

- ・教材一覧でつきたい力を明示している。つきたい力は、学習指導要領で示された「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の二部構成となっている。
- ・ステップ1～5の見通しから振り返りまでの学習過程を踏むことにより、学習指導要領の改訂のポイントとなる「主体的・対話的で深い学び」に繋がる構成になっている。

【教育出版】

- ・「言葉とのかかわりを意識しながら」学ぶことを目標としている。本編と指導編に分かれていて、学習を進めながら、随時、指導編を使って補充していくような構成になっている。
- ・国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」と深く関係し、提案されている。キーワードは目次の單元ごとに明示されている。

【光村図書】

- ・どの單元も、個人で学び、他者との関わり、そして個でふりかえるという流れになっている。テーマについて話し合っ、振り返りをするようになっている。
- ・自分の言葉で書く「振り返り」が設定されており、理解したり、活用したりしたことを言語化することによって、より資質・能力の定着を図るよう設定されており、深い学びへとつながるよう工夫されている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、4社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（国語）として、「東京書籍」「光村図書」の2社が同列の候補として報告されました。

議案・資料3 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。検討の経過とともに、理由についてご説明させていただきます。

検討の視点として、主に以下の3点をポイントに比較検討いたしました。

1点目、教育研究会の調査結果として、現場の先生方の声、現場の教職員が授業をしやすいかどうか。

2点目、小学校との接続を意識した内容や表記があり、且つ他教科や他領域との関連付けがなされているか。

3点目、三浦の生徒にとって扱いやすく、主体的・対話的で深い学びといった、学習指導要領の趣旨に沿った学習内容になっているか。の3点です。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・「言語能力の確実な育成」となるように、巻末の「言葉の力」が掲載されており、生徒が語彙の習得等の学びに実感もてると考えられる。
- ・教育研究会の調査結果では言語能力の確実な育成について工夫や配慮がなされているかの項目の評価が高い。

「光村図書」の理由としましては、

- ・個人、集団、個人と考えていく流れが、明確で、子どもの深い学びにつなげていく工夫がある。
- ・学校段階の円滑な接続について配慮がなされている。

が挙げられました。以上になります。

○及川教育長 説明は終わりました。

今、検討委員会の方では2社同列でということでしたけれども、最初の説明の中にもありましたけれども、検討委員会の結果報告の内容に我々の協議が縛られるものではありませんので、他社のところで何かご意見があれば、出していただいて結構ですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、ご意見等がありましたらお願ひします。

○玉井職務代理 全体にかかわる話になると思ひますが、今の1年生が2年生になるにあたり、別の会社の教科書になることについて問題はないのでしょうか。

○高梨学校教育課長 初めは戸惑う生徒もいるかもしれませんが、教科書は学習指導要領に基づき各社が作っておりますので内容は網羅されておりますし、指導は各学校で編成する年間指導計画に基づいて行うので、学ぶ生徒の立場では問題がないと思ひます。このことは、他の教科についても同様であると思ひれます。

○廣瀬委員 国語はすべての教科の土台となる教科であると思ひます。読解力や表現力を伸ばすことは三浦の子どもたちにとって重要です。その点を踏まえ検討委員会ではどのように話し合いましたか。

○高梨学校教育課長 各社工夫されておりましたが、特に、東京書籍は、言葉の力に重点を置いていて、「学びを支える言葉の力」が掲載され、語彙を豊富に扱い、生徒自身が読解力や表現力について成長を感じながら学習を深めていくことが可能という報告がありました。

光村図書は、テーマについて話し合い、振り返ったのち、理解したことについて、自分の言葉で言語化することで定着を図るようになっておりますので、生徒は読解力や表現力を伸ばすことができる。そのような報告がありました。

○越智委員 検討の視点でも話がありましたが、学習指導要領で言われている「主体的・対話的で深い学び」を実感できる教科書についての検討はありましたか。

○高梨学校教育課長 光村図書においては、個で考え、集団で話し合い、その後個で考え振り返ることができる作りをしており、学習指導要領で言われている主体的・対話的で深い学びへつながることが容易であり、より資質・能力をはぐくむことができる。

東京書籍においても、単元で身に付けてほしい力を巻末にまとめており、主体的・対話的で深い学びが期待できる。といった意見が出されておりました。

○越智委員 私が見る限り、東京書籍は言葉の力をつけることにより、生徒自身が学びを実感することができ、光村図書は導入から振り返りまで配列がしっかりと整っているように感じました。どちらもよいと思ひますが、教育研究会の調査結果はいかがでしょうか。

○高梨学校教育課長 全体として光村図書の評価が上回っています。特に生徒にとってわかりやすく理解が深まるような構成の工夫と生徒の実態から見て適切かの項目において評価が高いです。

○越智委員 そうであれば生徒の実態に合っている観点で評価が高い光村図書の方が良いのではないのでしょうか。

○廣瀬委員 私も生徒や先生方の実態に合った教科書ということでは、光村図書が良いのかなと思います。

○石毛委員 私が拝見したところ、光村図書は小学校との接続を意識した内容や表現がところどころにあると感じました。

○玉井職務代理 私も先ほど候補とした理由にも挙げられていましたが、個人、集団、個人へと対話的に学べる工夫がされている光村図書が良いと思いました。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

それでは「国語」につきましては、「光村図書」でと意見がございました。他に無いようですので採決したいと思います。

「国語」につきましては「光村図書」でご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。

ご異議ないようですので、「国語」については、「光村図書」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「書写」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 それでは、書写について説明させていただきます。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・文字を正しく整えて書く能力を育成するための工夫として、「書写のかぎ」が設定されており、普段書いている硬筆の文字から、文字を整えてくためのポイントが整理されている。
- ・単元の学習の流れが示されており、最後に学習を振り返って話し合う「振り返って話そう」が設定されている。

【三省堂】

- ・7つのステップで作られており、学んだ知識を使って、看板を書いてみるなど、日常生活まで応用できるようになっている。
- ・教材として買っていた硬筆教材の代わりに、直接書き込めるワークシートが掲載されている。

【教育出版】

- ・筆記用具を示す記号があり、学んだことをボールペン、筆、鉛筆などで、書写の力として、いろいろな筆記用具で取り組む課題がある。

【光村図書】

- ・日常の言語生活で生かす態度を育成するよう配慮している。
- ・生徒が見通しをもって、主体的に学習に取り組むことができるように各教材とも①考えよう②確かめよう③生かそうという展開がひと目で分かる構成になっている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、4社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（書写）として、「東京書籍」「光村図書」の2社が同列の候補として報告されました。

議案・資料3 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・学習指導要領において示されている資質能力の3つの柱で整理された教科の目標を踏まえた工夫や配慮がある。
- ・教育研究会の報告書において体験活動の充実について工夫や配慮がなされているかの項目の評価が高い。

「光村図書」の理由としましては、

- ・主体的に学習に取り組むことができるように各教材とも①考えよう②確かめよう③生かそうという展開がひと目で分かる構成にしている。
- ・教育研究会の報告書において生徒が読みやすく理解しやすい工夫や配慮がなされているかの項目の評価が高い。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 小学校よりも中学校の方が国語と書写は関連が深いと思いますが、そのことについての検討はいかがでしたか。

○高梨学校教育課長 発行社が違って使いにくくはないという報告がありました。

一方で、書写では難しいと思われる、主体的・対話的で深い学びが容易に展開できるようになっている工夫が東京書籍と光村図書にはあると調査員から報告されております。

○石毛委員 国語と発行者が違って使いにくいということでしたら、私が見たところ「筆」「ボールペン」「鉛筆」など様々な筆記用具を使った取り組み課題がある東京書籍が印象に残りました。

○越智委員 私が見たところ東京書籍には「振り返って話そう」という活動があり、生徒が話し合ったり学びあったりする学習ができるところが良いと思いました。まとめもしやすくなっているように見えました。

○玉井職務代理 私も書写というと書くだけというイメージを持っていましたが、振り返って話し合うことは大事だと思います。デジタルコンテンツもわかりやすくなっているようなので、東京書籍が良いと思います。

○廣瀬委員 検討委員会からは同列で候補としてありますが、いまの意見を踏まえると東京書籍のほうが子どもたちにとってはよろしいかと思います。

私も拝見したところ、東京書籍は全体を通して文字を効果的に使う力を学ばせようとする意図が感じられると思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「書写」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「書写」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続いて、「社会（地理）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 社会（地理）について説明させていただきます

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・学校段階間の円滑な技術について、各単元の導入に小学校の学習内容を確認する「小学校の社会で習ったことば」が設けられている。
- ・本文の量が少なくコンパクトにまとまっている。

【教育出版】

- ・領土学習は見開き2ページであり、地図が他社と異なり独特となっている。

【帝国書院】

- ・節(章)ごとに「問い」が構造化されており、見直し・振り返り学習を重ねることで〈深い学び〉につながるような工夫がされている。
- ・写真やイラストは大きく、豊富に掲載されており、授業の導入にも用いやすいものとなっている。

【日本文教出版】

- ・振り返りのページでは、課題を調べたり、クラスで議論したりするアクティビティが記載され、単元全体で主体的・対話的で深い学びができるような工夫がなされている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、4社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（地理）として、「東京書籍」「帝国書院」の2社が同列の候補として報告されました。

議案・資料3ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。国語等と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・小学校からの円滑な接続について、各単元の導入に小学校の学習内容を確認する「小学校の社会で習ったことば」が設けられており、生徒が学習のイメージをつけやすく、使いやすい。
- ・教育研究会の報告書において体験活動の充実や課題を追及・探究する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているという項目の評価が高い。

「帝国書院」の理由としましては、

- ・節ごとに「問い」があり、生徒にとっては流れがわかりやすく見通しが立ちやすい。指導者にとっても指導しやすい。
- ・重要語句などについて、図版も合わせて説明がついているものもあり、生徒が理解しやすい工夫がされている。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 地理だけでなく、社会は歴史や公民、地図との関連についても重要になってくると思いますが、その点についてどのように扱いますか。

○高梨学校教育課長 地理、歴史、公民は内容がそれぞれ独立した科目で違っているため、同一の出版社にこだわることなく、先生や生徒から見てより良いものを選んでいくことが大事であると思われます。

○及川教育長 現場の経験者である越智委員はどのように思われますか。

- 越智委員 社会科教員経験者の立場からいうと、こだわらなくていいと思います。
- 玉井職務代理 地理と地図帳との関連についてみると、私は帝国書院が優れていると思いました。一方で東京書籍は「小学校で習ったこと」が載っていて小中連携がなされていると感じます。
- 越智委員 私も玉井委員がおっしゃったような2社が優れていると感じました。どちらも基本的なことを大事にしながらも、それをより探究して学んでいくことにつながる工夫がされており、どちらかに決めるのは困ったところですが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。
- 及川教育長 調査結果と同じ2社が優れているというご意見が多いですね。
- 廣瀬委員 東京書籍は他分野・他教科との関連学習が行いやすい工夫があり、一方で帝国書院は見通しが立てやすく、振り返りも繰り返し行うなど深い学びにつながる工夫があると思います。
- 玉井職務代理 先ほども申し上げましたが、東京書籍には導入で小学校の接続のページがあります。小学校では社会とひとくくりになっていますが、中学校に上がると地理、歴史、公民と分かれて、それで戸惑うこともあるんじゃないかなと思いますので、小中の連携がなされている東京書籍の方が優れていると思いました。
- 石毛委員 私も、東京書籍は目標が明記されていて、まとめも行いやすいように学びの流れで構成されているように感じましたので、東京書籍でよろしいと考えます。
- 及川教育長 他にございませんか。
- 廣瀬委員 それぞれの良さがあるなと思ったんですけども、玉井委員からご意見があったように、小学校との接続、つながりというのはとても大切なことだと思いますので、その点では私も東京書籍が良いと思いました。
- 越智委員 今の議論を聞いていますと、学習の流れとつながりという観点で、私も東京書籍が良いと思います。
- 及川教育長 皆さんのご意見としては、東京書籍が良いというご意見が多いようですが、その他ございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「社会(地理)」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「社会（地理）」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長　　続きまして、「社会（歴史）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長　　社会（歴史）について説明致します。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・持続可能な社会に向けて歴史から過去の事例を学び取るようになっている。
- ・「みんなでチャレンジ」では対話的な活動ができるような課題設定がしてある。

【教育出版】

- ・歴史の継続性・持続可能な社会の実現を意識している。
- ・各単元のタイトルが目を引き内容になっている。

【帝国書院】

- ・各ページの下に小学校の学習内容、地理的分野、公民的分野との関連付けた用語がある。
- ・章のまとめでは単元内容を流れで整理し、基礎基本の定着、個人の考えをまとめるとともに話し合い活動で振り返りができるようになっている。

【山川出版】

- ・教科書全体を通し、日本史関連が「橙（だいだい）」、世界史関連が「青」の配色となっており、高校教科書へのつながりを強く感じる。
- ・各章のまとめが、単元全体の推移・因果関係などに着目させ、比較する発問に対して、すべて文章で表現するようになっている。

【日本文教出版】

- ・各編は「〇〇の日本と世界」と世界との関わりの視点から記述されている。
- ・「歴史を掘り下げる」のコーナーを通して生徒の興味関心を高め、主体的な学びにつなげるよう、「地域調べ」を通し深い学びにつなげるような工夫がなされている。

【育鵬社】

- ・各章の最終ページに「学習のまとめ」として年表で歴史事項の知識を整理し、写真や地図、資料などを用いて自らの考えを文章として表現するようになっている。
- ・地域事例が豊富に掲載されている。

【学び舎】

- ・見本本がなく報告はありませんでした。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、7社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（歴史）として、「東京書籍」「帝国書院」の2社が同列の候補として報告されました。

議案・資料4ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。国語等と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・教育研究会での調査結果での評価が全体的に高い。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮がなされている。

「帝国書院」の理由としましては、

- ・教育研究会での調査結果での評価が全体的に高い。
- ・章のまとめでは単元内容を流れで整理し基礎基本の定着、個人の考えをまとめるとともに話し合い活動で振り返りができるようになっている。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○越智委員 歴史の学習において、日本と世界の時代の流れについて関連付けを行えることが重要だと考えます。その点においてどのように話し合われましたか。

○高梨学校教育課長 どの教科書においても、年表で日本と世界とで比較できるような作りになっていると報告があり、その点においては検討での差にはつながっておりません。

○越智委員 地理との関連については大事な視点ではあります。歴史的な出来事がどのように起きたのかを地理的な見方で考えることも大切です。東京書籍は主体的・対話的な活動ができるような課題があり、帝国書院は単元を流れで整理し、基礎基本の定着、個人の考えを話し合っ
て振り返りができるので、東京書籍と帝国書院のどちらもいいと思いました。委員の皆さん
はいかがですか。

○及川教育長 優劣つけがたいということですね。その他いかがでしょうか。

○玉井職務代理 過去の出来事についての学びから、より良い未来へ向かっていくために必要な力を伸ばせるように作られている東京書籍もいいと思います。

○石毛委員 私は地理的分野や公民的分野などの視点も大事だと思います。そういう意味では、他分野との関連づけた用語が示されているところは帝国書院がいいと思います。

○廣瀬委員 どちらもよさがありますが、対話的な活動をしっかりと重ねることが、覚える歴史ではなく、背景を大事にした歴史という形で深く学べると感じています。私としては東京書籍が良いかと思います。

○及川教育長 その他いかがでしょうか。

○石毛委員 廣瀬委員のお話にもありましたが、歴史的な事実をどうとらえるかというのも大切だと私も思います。そういった観点をふまえると、対話的な学習がしやすい東京書籍が良いと思いました。

○越智委員 東京書籍は「もっと歴史」など対話的な活動を通して歴史への学びを深めることができるという点が印象的で、いいなと思いました。私も東京書籍が良いと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「社会（歴史）」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「社会（歴史）」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「社会（公民）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 社会（公民）について説明致します。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・「導入の活動」において、「章の学習を貫く探究課題」、探究課題の解決に向けた「探究のステップ」が示されている。
- ・ルビなどの付加情報を本文とはちがう濃度や色使いにすることにより、教科書を読みやすいように工夫されている。

【教育出版】

- ・課題を追究・解決する活動について章全体をとおしての「問い」が各章の冒頭で提示され、冒頭で提示された「問い」に対して答える活動が章の最後に設定されている。

【帝国書院】

- ・実際の新聞記事から事実と意見を区別する活動が「新聞について知ろう」に設定されている。
- ・各章にQRコードが設定し、使いやすくなっている。

【日本文教出版】

- ・学習の始めに漫画イラストを用いながら、「見方・考え方」を、身近な場面からイメージすることができるように工夫されている。
- ・点字の資料など、視覚・触覚を通した資料により、より興味や関心を抱かせる工夫がなされている。

【自由者】

- ・単元によっては【もっと知りたい】という大きなコラムが掲載されており、子どもにとってわかりやすく、理解が深まるような工夫がなされている。
- ・節や章ごとに【アクティブに深めよう】という、意見交換をしてまとめるコーナーが掲載されている。

【育鵬社】

- ・各章の導入に小学校で学習したことを振り返るようになっている。
- ・国際的な視点で多く見られるように他国との比較があり、特に「平和主義」のページが印象的である。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、6社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（公民）として、「東京書籍」「帝国書院」の2社が同列の候補として報告されました。

議案・資料4ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。国語等と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・教育研究会の報告書の結果より、本校の生徒の実態からみて適切かどうかという項目の評価が高い。
- ・言語能力の確実な育成について工夫や配慮がなされている。

「帝国書院」の理由としましては、

- ・教育研究会の報告書の結果より、本校の生徒の実態からみて適切かどうかという項目の評価が高い。
- ・生徒にとってわかりやすく理解が深まるよう、章ごとの「問い」を用いた単元構成の工夫が見られる。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○越智委員 検討委員会で報告があったとおり、私も、東京書籍と帝国書院が良いと思ったところですが、東京書籍の方が終章にテーマ学習が設けられ、防災や人権等テーマ別に作られて

おり、章末に探究学習についての記載があって印象に残っていますので、東京書籍を推したい
と思います。

○廣瀬委員 帝国書院にもアクティブ公民という、話し合い活動ができる記載もあって印象に
残りました。どちらかに決めるのは難しいなと思います。

○石毛委員 東京書籍に、「S市の市長になって条例を作ろう」というまとめの活動がありま
すが、こういった身近な話し合い活動が効果的だと思います。ですから公民については東京書
籍がよいと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

○玉井職務代理 現代社会における課題について公正に判断する力をつけてほしいと思いま
すが、それを育てるには、やはり話し合っって議論することが一番良いと思います。

復興、防災、空き家問題など、生徒にとって身近な話し合いの素材がある東京書籍はいいと
思います。

○廣瀬委員 主体的・対話的で深い学びについて考えると、身近な話題をとおして話し合い活
動が行えることが、深い学びへつながると思うので、東京書籍で良いと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「社会（公民）」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「社会（公民）」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「社会（地図）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 社会（地図）について説明致します。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いた
します。

【東京書籍】

・地図上や資料に、歴史的分野・公民的分野の学習でも活用できるような内容となっている。

【帝国書院】

- ・地図帳の構成や、方位、地図記号、縮尺、さくいんの使い方など、地図帳の基本的な見方使い方がわかりやすく解説された「地図帳の使い方」が巻頭で複数ページにわたって設けられている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（地図）として、「帝国書院」を一位、「東京書籍」が二位の候補として報告されました。

議案・資料4 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。国語等と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

一位とした「帝国書院」の理由としましては、

- ・地域の特色が適切に理解できる題材が選定されている。
- ・全体的に空間をとらえやすい構成になっており、地図の学習指導について生徒の実態に合わせた指導ができる。

二位とした「東京書籍」の理由としましては、

- ・歴史的分野・公民的分野の学習でも活用できるような内容となっている。
- ・SDGsとの関連が図られている。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

地図については初めて順位をついた報告となりましたが、報告の順位にごだわることなく、ご意見をいただきたいと思います。

何かありましたらお願いします。

○廣瀬委員 それぞれの会社の特徴で、検討委員会で出た意見をもう少し詳しく教えてもらえますか。

○高梨学校教育課長 東京書籍は、資料集的な要素が豊富との報告がありました。帝国書院の方が地図としては使いやすいとの報告がありました。それぞれの作りが違うため、教員によって印象が違ってくると思われます。

○廣瀬委員 使いやすいとの報告がありましたが、私は、地図帳は使いやすいことが大切だと思いましたが、実際に見たところ私も帝国書院の方がより使いやすさを感じました。

○越智委員 わたしとしては、鳥観図があって、各地の特色がとらえやすいところ、そして、それぞれ日本と各国との結びつきが捉えやすいところで、帝国書院が良いと思いました。

○玉井職務代理 私としても、帝国書院の方が、地図の色彩や境界とか、サイズや形とか、地理的な感覚を身に付けやすいのは、どちらかということ、帝国書院がふさわしいように感じます。

○石毛委員 私も、帝国書院の地図は、開いているページが、世界・日本の中でどのあたりに位置付けられているのかわかる工夫がされており、使いやすいのではないかと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「社会（地図）」については、「帝国書院」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「社会（地図）」については、「帝国書院」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 それではこの後、部屋の換気ということで、14時45分まで換気の時間を取りたいと思います。休憩も併せて取っていただきたいと思います。

(換気・休憩)

○及川教育長 それでは再開いたしますが、その前に、説明については座ったままで行っていただいて結構です。それと、報告につきまして、各種目の説明で同じことを繰り返す場合には簡潔にさせていただいて結構ですので、よろしくをお願いします。

それでは、「数学」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・説明がシンプルで扱いやすい作りとなっている。
- ・一部教員が補足説明をする必要がある。

【大日本図書】

- ・問題数が多く、扱いやすい作りとなっている。
- ・説明が多くて、生徒たちにとって扱いが難しいところもある。

【学校図書】

- ・シンプルだが、扱う順番が今までの数学の教科書とは違う単元配列となっている。

【教育出版】

- ・他社と比べ、説明文が詳しく解説している。
- ・文章読解が苦手な生徒については配慮が必要となってくる。

【啓林館】

- ・文字数が少ないので扱いやすい作りとなっている。
- ・練習問題の前に解説もあり、家庭学習でも扱いやすくなっている。

【数研出版】

- ・色使いがよく、分かりやすい作りとなっている。
- ・章末問題が少ない設定となっている。

【日本文教出版】

- ・問題数が多く、授業で使いやすい作りとなっている。
- ・説明が少ない部分もあり、自宅で使用するには配慮が必要になってくる。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、7社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（数学）として、「啓林館」を一位の候補として、「東京書籍」「学校図書」「数研出版」「日本文教出版」の4社が同列の二位の候補として、報告されました。

議案・資料5ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様、3つの視点をポイントに検討いただきました。

5社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

一位としました「啓林館」の理由としましては、

- ・当てはめて考えるとわかるなど、家庭学習でも活用できるような例題が設定されている。
- ・生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。

二位としました「東京書籍」の理由としましては、

- ・説明がシンプルで扱いやすい。

同じく二位としました「学校図書」の理由としましては、

- ・教育研究会での調査結果では、生徒にとってわかりやすい理解が深まるような構成上の工夫について評価が高い。

同じく二位としました「数研出版」の理由としましては、

- ・教育研究会での調査結果では、三浦市の実態からみて適切であるという評価が高い。

同じく二位としました「日本文教出版」の理由としましては、

- ・技能を身に付けるための配慮がなされている部分について評価が高い。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○廣瀬委員 大日本図書は候補に挙がっていませんが、問題数が多い方が発展的な学習をする上で、必要な視点だと思うので、日本文教出版や大日本図書も良いと思います。

○越智委員 私の経験から、数学というのは非常につまづきやすい教科であると思っています。どれだけ説明がシンプルで、丁寧で、分かりやすくて、先生方も説明がしやすい。そして生徒も理解しやすい工夫が大切であると感じます。また、つまづきやすい教科であるからこそ、家

庭学習の充実が必要です。それらを補うためには説明が丁寧に書かれている方が良いので、啓林館が良いと思います。

○及川教育長 つまづきやすい教科だというのはよく言われていますね。三浦市も例外ではないと思います。

その他いかがですか。

○玉井職務代理 私も、今年はコロナ禍で臨時休校もあり、家庭学習の在り方がクローズアップされていますから、家庭学習などの扱いやすさを考えると、啓林館が良いと思います。

○廣瀬委員 私も学生時代は数学でつまづいた思い出がありますがけれども、そういう中ではより丁寧な説明を大事にした方が良いと思っています。また、今お話があった家庭学習については、今の状況が今後どうなるか分かりませんので、啓林館で良いと思いました。

○石毛委員 越智委員のご意見に関連して、数学は1年生からの積み重ねが重要で、中学1年生でつまづいてしまうと、2年生、3年生になった時に難しい授業になってしまうんじゃないかなと思っています。私もやはりより丁寧に説明し、基本的な学習を大事にしている啓林館が良いと思います。

○及川教育長 丁寧な説明、分かりやすさ、家庭学習といった点で啓林館ということですが、他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「数学」については、「啓林館」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「数学」については、「啓林館」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「理科」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 理科について説明いたします。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

・A4縦長であり見られない形となっている。

- ・教科書下部に「問題発見」、「?（課題）」、「構想」、「観察」、「分析解釈」、「!（結論表現）」の表示がなされ、現在の学習の位置がわかるようになっている。

【大日本図書】

- ・小学校内容の振り返りを単元の最初に載せて小中連携が意識されている。
- ・学習の進め方や理科室のきまりを巻頭に載せ、探究の進め方など授業の流れは巻末に載せている。

【学校図書】

- ・実験を「気づき」→「課題」→「仮説」→「計画」→「方法」→「結果」→「考察」と順序立てて行うように表示されている。
- ・巻末に付録（アイデアボード＝ホワイトボードのかわり）を付けている。

【教育出版】

- ・単元構成は「生物」→「化学」→「地学」→「物理」と他社と違う配列となっている。
- ・写真や図を大きく掲載している。

【啓林館】

- ・観察・実験において、「目的」、「方法」、「結果」、「考察」を表示して細かくわかりやすくしている。
- ・学習まとめ、力だめしと配置して知識の定着を図っている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、5社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（理科）として、「大日本図書」を一位の候補として、「東京書籍」「啓林館」を同列の二位の候補として、報告されました。

議案・資料5ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点をポイントに検討いただきました。

3社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

まず、一位としました「大日本図書」の理由については、

- ・教育研究会の調査結果によると、生徒が使いやすいような工夫や配慮の視点について評価が高い。
- ・生徒の実態に適切で、指導の観点からも使いやすい。

二位としました「東京書籍」の理由としましては、

- ・「ほかの人と比べよう」と表示することにより、対話を促す工夫が見られる。

同じく二位としました「啓林館」の理由としましては、

- ・日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感できる。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 理科については、実験がつきもので、私自身も実験の場面を比較してみたところ、実験方法がわかりやすく書かれたものがありました。採択検討委員会で話し合っていればそれについて、教えてください。

○高梨学校教育課長 調査員の報告からワークシートが教科書に載っている出版社もありました。載っていることで実験結果を先に見てしまうことも予想され、使いづらいと思う先生方がいることも事実です。現場の先生方は、現在ほとんどがオリジナルのワークシートを作成しているため、ワークシートの形としては、3社とも大きな差はありませんとの報告でした。

○玉井職務代理 私は実験や観察など生徒自らが知識を獲得したり表現したりする工夫がみられる東京書籍と大日本図書が良いと思いました。

○越智委員 私としては実験の過程が細かく載っている東京書籍か、より発展的な学びを考えさせることができる大日本図書が良いと思いました。

○廣瀬委員 私は実験を通して科学的に探究する力を育てる工夫がされている大日本図書が良いなと思っています。

ところで、東京書籍は、他にない細長い形の教科書となっていますが、使い方に違いはありそうですか。

○高梨学校教育課長 教科書が机の場所をとらないようになっている。しかしそのことが他社と比べ、優れているという報告は受けておりません。

○玉井職務代理 実験・結果について、発展的な学びだけでなく、実験結果に対して丁寧に考察する活動を取り入れている点で、科学的な思考を深く学べる大日本図書が良いと思います。

○石毛委員 私も観察・実験も考察も丁寧に扱っている大日本図書が良いと思いました。

○及川教育長 他にございませんか。
越智委員はいかがですか。

○越智委員 なかなか難しいところですが、先ほどの報告のところ、指導の観点からも、生徒が学習する場合も使いやすいという報告も聞きましたので、大日本図書でよろしいかと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「理科」については、「大日本図書」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「理科」については、「大日本図書」で決定をさせていただきます。

○及川教育長　　続きまして、「音楽（一般）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長　　音楽（一般）について説明させていただきます

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【教育出版】

- ・『学びのユニット』に各題材の音楽を形づくっている要素が示され、解説が要素ごとに分類されている。
- ・各単元の「ACTIVE!すすんで学び合おう」では、構成を比較したり表現を工夫したりすることについて、話し合い活動が設定されている。
- ・生徒に分かりやすい表現となっている。

【教育芸術社】

- ・目次に各題材に関する学習指導要領の内容と評価とのつながりが掲載されている。また各題材の学習目標の下には、音楽を形づくっている要素が記載されている。
- ・指導者にとって分かりやすい作りとなっている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、2社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（音楽一般）として、「教育芸術社」を一位の候補として、「教育出版」を二位の候補として、報告されました。

議案・資料6 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討していただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

まず、一位としました「教育芸術社」の理由としましては、

- ・楽譜を生徒が見やすいように提示できるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に資する工夫がある。

二位としました「教育出版」の理由としましては、

- ・学びのユニットに各題材を解説してあり、生徒が視覚的にわかりやすい構成の工夫がなされている。

が挙げられました。以上であります。

○及川教育長　　説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○越智委員　　音楽というのは体験とか実習を通じて学習して、自分の五感も使って色々感じて、喜びを味わいながら学習を深めていくというのが非常に大事ななと思うんですけども、そう

いう意味では、教育芸術社は学びやすいというか、体験的な学ぶ工夫がされているような印象を受けました。

○石毛委員 私は、教育出版の「ACTIVE!すすんで学び合おう」というところで、話し合い活動が促され、生徒が学びやすいつくりが印象的でした。

○廣瀬委員 生徒が音楽と豊かにかかわるためには、楽典や習得すべき技法を楽しく、体験的に学ぶ必要があると思います。先生にとっては教育芸術社、生徒にとっては教育出版のように聞こえますが、学びの質を高めるという意味ではまず先生のご指導だと思うので、教育芸術社かなと思います。

○玉井職務代理 教育芸術社は資料の提示等、教師が指導しやすい教科書と言えます。教育出版は、音楽を形作っている要素の解説が分類されて表記されており生徒にとってわかりやすい教科書と思います。

ところで、一般と器楽は、それぞれ関連があるように思うのですが、一般と器楽の教科書は、同じ会社の方が指導しやすいのでしょうか。

○高梨学校教育課長 調査員からは、一般と器楽は関連があり、同じ方が扱いやすいという意見が出され、検討委員会でもそれを踏まえた議論がありました。

○玉井職務代理 一般と器楽の教科書を関連して考えた方が良いのならば、器楽も併せて検討したほうが良いと思うのですが、いかがでしょうか。

○及川教育長 それでしたら、皆さんの意見や現場の意見を踏まえて、一般と楽器を合わせて検討するのはいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

では、音楽は一般と器楽を併せて検討することにしまして、器楽について事務局からの説明を求めます。

○高梨学校教育課長 それでは、音楽（器楽合奏）についても説明させていただきます

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【教育出版】

- ・リコーダー、篠笛（しのぶえ）、尺八、ギター、箏、三味線、太鼓の順に各楽器が配置されている。
- ・5種類の和楽器が設定されており、歌唱及び鑑賞の学習内容と関連のある教材が掲載されている。

【教育芸術社】

- ・アンサンブル、リコーダー、ギター、和楽器、打楽器の順に各楽器が配置されている。
- ・合奏における各パートの役割を手掛かりにして、どの楽器の音がふさわしいかを、複数の楽器を比較して考える学習が設定されている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、2社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（音楽器楽合奏）として、「教育芸術社」を一位の候補として、「教育出版」を二位の候補として、報告されました。

議案・資料6 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討して戴きました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

まず、一位としました「教育芸術社」の理由としましては、

- ・学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされている。

二位としました「教育出版」の理由としましては、

- ・伝統や文化に関する教育の充実について工夫や配慮がなされている。
- が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○越智委員 私は、教科書を見たときに、奏法の説明にページ数を割いていた教育芸術社が印象に残っています。一般でも話しましたが、器楽と関連付けて、学びやすいと思います。

○石毛委員 一般の方では教育出版が話し合いにかかわる点で印象が残っていましたが、器楽では、教育芸術社も対話の例示が示されている点で学び合いが設定されていることを考えると、一般と器楽とも、教育芸術社がいいと思いました。

○廣瀬委員 器楽との関連付けを見ても、先生が扱いやすい教科書だと感じたので、教育芸術社が良いと思いました。

○玉井職務代理 教育芸術社について、課長からの報告にありましたように、各パートの役割を手掛かりにして、どの楽器の音がふさわしいか、複数の楽器を比較して考えるという面白い発想があり、生徒の主体性が養えると思いました。そういった点を総合して、一般と器楽ともに教育芸術社がふさわしいと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「音楽（一般）と（器楽合奏）」については、「教育芸術社」で、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「音楽（一般）と（器楽合奏）」については、「教育芸術社」で決定をさせていただきます。

○及川教育長　　続きまして、「美術」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長　　美術について説明いたします。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【開隆堂】

- ・文章で美術科を学ぶ意味を説明していて誠実である。
- ・小学校からの接続を意識させ美術に魅力を持って取り組めるよう工夫されている。
- ・表現は、思考・判断の繰り返しとあり、指導要領の資質・能力に触れられている。

【光村図書】

- ・生徒が撮影した写真や生徒の美意識を紹介するなど、同じ目線で見ることにより美術への親近感が湧き、共感が持てるよう工夫されている。
- ・巻末の資料のページが充実していて、資料集を購入しなくても学習を深められる。

【日本文教出版】

- ・アニメのキャラクターが導入で使われていて生徒の心をつかみやすい作りとなっている。
- ・中学校3年間で何を学ぶのかが書いてあり、見通しをもって学習に取り組むことができる。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、3社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（美術）として、「日本文教出版」を一位の候補として、「光村図書」を二位の候補として、報告されました。

議案・資料6ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討して戴きました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

一位としました「日本文教出版」の理由としましては、

- ・導入において子どもたちに馴染みやすい題材（アニメ等）をうまく使い、生徒と美術の距離感を近づける工夫がされている。
- ・3分冊で内容は多いが、3年間での学びに対応したしっかりした内容がある。

二位としました「光村図書」の理由としましては、

- ・生徒が撮影した写真を使用するなど親近感をもたせるとともに、教育研究会の報告書の体裁が良く生徒が使いやすいような工夫や配慮が見られるという項目の評価が高く、生徒が扱いやすい。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。
ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 教科書の冊数が出版社によって違いがあります。そのことについて検討委員会ではどのように検討されましたか。

○高梨学校教育課長 日本文教出版が3冊、開隆堂と光村図書が2冊となっています。2冊だと写真が小さくなります。3冊だと内容が多くなってしまう懸念点があります。光村図書は巻末に資料集的なページもあり、副教材を購入しなくても対応が可能である。との報告がありました。

○石毛委員 今の説明をふまえて、3冊となっていますが、資料も見やすくなっていますし、3年間の学びが深まる作りとなっている日本文教出版がいいように感じます。

○越智委員 楽しく学ぶのも重要で、アニメのキャラクターなどを使い、生徒の意欲がわくような工夫がみられる日本文教出版が良いと思います。

○廣瀬委員 3年間の学びにしっかりと対応できるという点で日本文教出版が先生や生徒にとっていいんじゃないかなと思います。

○玉井職務代理 私も、美術という敷居が高いような気がしてしまっていますが、生徒が意欲的になるために、資料の見やすさや、キャラクターを使うことは大事な視点だと思うので、日本文教出版がふさわしいと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「美術」については、「日本文教出版」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「美術」については、「日本文教出版」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「保健体育」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 保健体育について説明をさせていただきます。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、「①見つける」「②学習課題」「③課題の解決」「④広げる」の4つのステップで設定されている。授業の流れに沿っており、見通しをもって進められるようになっている。
- ・「つなげようマーク」により、横断的に学習を進められるよう工夫されている。

【大日本図書】

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、全ての小単元で本文を左ページ、資料を右ページに分けて示している。
- ・応急処置では、見開きページにして、細かく心肺蘇生法の手順が記載されている。

【大修館書店】

- ・各項目に「きょうの学習」が最初に示され、学習活動に「課題をつかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」が設定されている。
- ・各単元で、本文の見出しが、何について書かれているのか、短く、わかりやすい文章で表記されている。

【学研教育みらい】

- ・主体的、対話的で深い学びを意識し、冒頭に「学習の目標」が示され、『課題をつかむ』で本時の学習内容を把握し、『考える・調べる』で対話的な学習を取り入れやすいようになっている。
- ・学習内容に関連する職業や資格がページ数の上に載っている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、4社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（保健体育）として、「東京書籍」のみを候補として、報告されました。

議案・資料6 ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

「東京書籍」を教科用図書の候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・教育研究会の調査によると、全体的な評価が高く、生徒が記述する欄も多く設けられており、学習内容や自分自身の振り返りがしやすくなっている。
- ・Dマークを使ったデジタルコンテンツも使いやすい。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

保健体育については1社ということで報告を受けましたが、ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 私は、東京書籍が生徒にとってわかりやすく、デジタルコンテンツなど使いやすい工夫がなされていると思いました。

○玉井職務代理 私は、大修館書店も、導入から振り返りまでの授業の流れが分かりやすく感じました。

○廣瀬委員 私が見たところ、全体的に東京書籍の教科書の方が、生徒が主体的・対話的で深い学びを実現することができるように工夫されていました。また、デジタルコンテンツについても報告にあるように使いやすいという現場の声を重視したいと思います。

○越智委員 私も東京書籍の方が、ステップを踏んで学びを深めていくようなつくりになっていると思いましたので、東京書籍でよろしいと思います。

○及川教育長 東京書籍という意見が多いようですが、玉井委員はいかがですか。

○玉井職務代理 東京書籍にも学習の流れが明記されていますし、デジタルコンテンツなどの使いやすさや、先生方も東京書籍は使いやすいということですね。皆さんの意見を聞いて、東京書籍が良いと思いました。

○及川教育長 私も経験しましたが、言葉で説明しても分からないという時もあります。そういうときに、例えばマット運動にしても動画を見せることによって分かりやすくなる。そう考えると、デジタルコンテンツが充実しているというのは一つのポイントになるかもしれません。他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「保健体育」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「保健体育」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「技術・家庭（技術分野）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 技術・家庭（技術分野）について説明をさせていただきます。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

・各ページが「導入」「展開」「まとめ」で構成されており、授業が組み立てやすくなっている

る。

- ・技術を評価し活用するワークシートの例が掲載されており、授業を考える参考となる。

【教育図書】

- ・生徒の生活に即した、取り組みやすい題材を扱っている。
- ・知識や技能を押さえられるよう、別冊が用意されている。

【開隆堂】

- ・各ページに「豆知識」が書かれており、生徒の関心を高められる。
- ・導入部分では、「調べてみよう」や「考えてみよう」など、様々な活動が示されている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、3社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（技術家庭科技術分野）として、「東京書籍」「教育図書」の2社を同列の候補として、報告されました。

議案・資料7ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討していただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・独自のアプリを用いて教科書の参考資料を見ることができる。
- ・「技術や生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされている。

「教育図書」の理由としましては、

- ・学習指導要領の改訂における教育内容の改善事項等を踏まえ、情報活用能力の育成や体験活動の充実について工夫や配慮がなされている。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○石毛委員 現場においては、デジタルコンテンツが使いやすいと言っている東京書籍がよろしいというご意見があったようですが、私もそう思いました。教育研究会の調査では三浦市の先生方からの評価はどうですか。

○高梨学校教育課長 東京書籍においては先ほども述べたとおり「技術や生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか」という項目の評価が高かったです。

また、教育図書については「学習指導要領改訂における教育活動の改善事項等を踏まえ、体験活動の充実について工夫や配慮がなされているか」という項目が優れているとされていました。「本校の生徒の実態から見て適切か」という項目では東京書籍と教育図書ともに点数が高くなっています。

○石毛委員 ありがとうございます。私も見たところ、東京書籍は、具体例が細かく示されていて学びやすいと感じました。

○玉井職務代理 教育研究会の評価ではそれぞれの良さがあるようですが、総合的にみると東京書籍が使いやすいと思いました。

○越智委員 私も、東京書籍は「導入」から「展開」、そして「まとめ」の構成になっていて、先生が授業を組み立てやすいと思いました。

○廣瀬委員 内容に工夫が見られ、生徒もわかりやすく学べるような印象を持ちましたので、東京書籍が良いと思いました。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「技術・家庭（技術分野）」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「技術・家庭（技術分野）」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「技術・家庭（家庭分野）」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 技術・家庭（家庭分野）について説明をさせていただきます。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・生徒が自らの生活や実体験を振り返ることができるようになっており、興味関心も持つことができる。また、そこから課題発見に結びつけることができるようになっている。
- ・本文の文章量が多く、豊富な知識を習得できる。

【教育図書】

- ・生徒にとって親しみやすいキャラクターが紹介されており、興味関心を引き付けられる。
- ・主体的・対話的で深い学びを実現するため、体験的なワークが多数載っている。

【開隆堂】

- ・学習の目標が掲載されており、各内容でどんな学びをするのかが分かりやすい。
- ・実際の社会や職業に関わる人の声が多く載っている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、3社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（技術家庭科家庭分野）として、「東京書籍」「教育図書」の2社を同列の候補として、報告されました。

議案・資料7ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討していただきました。

2社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

「東京書籍」の理由としましては、

- ・教育研究会の調査結果は全体的に評価が高い。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮がなされている。

「教育図書」の理由としましては、

- ・教育研究会の調査結果において、文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。という項目の評価が高い。が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

ご意見等がありましたらお願いします。

○廣瀬委員 私は、生活や実体験を振り返ることをとおして、課題を発見できるように工夫されている東京書籍が良いと思いますが、同一の教科である技術とのかかわりをもって、同じ出版社を選んだほうが良いなどの検討はなされましたか。

○高梨学校教育課長 検討委員会では特に問題がないとの報告がありました。現場の声としても、問題がないとのことでした。

○廣瀬委員 分かりました。それならば、私は、東京書籍が良いと思います。

○石毛委員 私も、家庭科というと生徒の実生活、実体験とかかわりのある教科で、生徒の学びやすさも大事だと思いますし、先生方の教えやすさも大事だと思っているので、東京書籍が良いと思いました。

○越智委員 東京書籍は、情報量が多く内容が充実している点も良いと思いました。

○玉井職務代理 私も、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がなされている東京書籍が良いと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「技術・家庭（家庭分野）」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「技術・家庭（家庭分野）」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

○及川教育長　　続きまして、「英語」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長　　英語について説明をさせていただきます。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・各ユニットの流れに一貫性のある構成がなされている。
- ・ユニットをとおして学習した内容を統合して発表する活動があり、ユニットをとおして文法事項の整理や4技能5領域が学べる工夫がある。

【開隆堂】

- ・各レッスンは、短いスキットで新出文法を導入し、その文法を使った聞く活動から、話す活動に繋がられるよう工夫されている。
- ・内容を生徒が発表するリテール、また新出文法を用いた話す活動とその文法のしくみの説明があるインタラクトで構成されている。

【三省堂】

- ・各レッスンが世界の歴史や文化に触れられるテーマで設定されているだけでなく、文法理解が深まる工夫が見られる。
- ・各文法事項のまとめが、取り扱ったレッスンのすぐ後に設けられており、文法理解の助けとなる。

【教育出版】

- ・「話す」活動はレッスンとは独立し巻末に設けられており、アクティブプラスでは即興で話す力をつけることができる。

【光村図書】

- ・パーツでは、テーマに沿った英文の中で新出文法を導入し、新出文法を用いたリスニング、それに関連したやり取り、それを踏まえて英文を書くといったパターン化された構成となっている。
- ・即興で話す力をつけるための学習として、ストーリーライティングやレッツトークといった帯活動の教材が充実している。

【啓林館】

- ・最初に学習到達目標を明示し、生徒自身が何ができるようになるかを意識しながら、自律的に学習を進められるように工夫されている。

- ・UNIT 内構成は4技能5領域をバランスよく学べる工夫があり、読み教材は写真や表を交えてわかりやすい工夫をしている。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、6社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（外国語）として、「三省堂」を一位として、「東京書籍」「光村図書」を同列の二位として、報告されました。

議案・資料7ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

国語等と同様に、3つの視点で検討して戴きました。

3社の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

1位としました「三省堂」の理由としましては、

- ・教育研究会の報告書の調査結果が全体的に評価が高い。
- ・体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされ、生徒の実態からみても適切で指導がしやすい。

2位としました「東京書籍」の理由としましては、

- ・教育研究会の報告書では、小学校との接続や国際理解を深めることに関して評価項目が高くなっている。

同じく2位としました「光村図書」の理由としましては、

- ・各ユニットが生徒にとってわかりやすく、理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

先ほどの換気・休憩から1時間ほど経ちましたが、この後それほど時間もかからずに終わることができるかなと思っておりますが、このまま続けさせていただいてよろしいですか。

（「はい」の声あり）

ありがとうございます。では続けさせていただきます。

ご意見等がありましたらお願いします。

○廣瀬委員 私は、様々なテーマを扱っている点で三省堂が良いと思っておりますが、一つ気になったのが、小学校では東京書籍が採択されていますが、小中の接続についての報告がありましたか。

○高梨学校教育課長 調査員からは各社小中のつながりを意識して作られているとの報告がありました。現場の先生にとって、同じであることで評価が高くなるとは限らないため、検討の視点には大きく反映させていません。

○廣瀬委員 わかりました。そうしたら、各レッスンの最後にテーマに関連した発表活動も設けられており、印象に残っていますので、三省堂で良いと思いました。

○越智委員 入試に必要な書く力や学力状況調査で話題になったスピーキングテストに関連した話がありましたか。

○高梨学校教育課長 教育研究会の報告では、コミュニケーション力に必要な「書く・読む・聞く・話す」などの資質能力を総合的に育成できる」という項目について各社ともおおむね評価が高くなっており、差はあまりないということでした。

○越智委員 わかりました。私自身は、各レッスンで生徒の文法理解が深まる工夫がなされている点で三省堂は良いと思います。

○玉井職務代理 小学校の英語支援員という立場で見させていただきましたが、小学校との接続を意識して同一出版社である必要はないように感じます。それを踏まえて、私自身は、各レッスンで世界の歴史や文化をテーマで扱っていたり、平和について扱っていたりしているため、三省堂が良いと思いました。

○石毛委員 平和学習やグローバルな視点が育まれることは大切だと思います。三浦市はウォーナンブールとの姉妹都市の交流があることも踏まえると、三省堂は良いと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「英語」については、「三省堂」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「英語」については、「三省堂」で決定をさせていただきます。

○及川教育長 続きまして、「特別の教科 道徳」の説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 特別の教科 道徳について説明いたします。

まず初めに、採択検討委員会の場において調査員より報告された各出版社の特長を報告いたします。

【東京書籍】

- ・主題がテーマに関わる内容を投げかける形で記載されていることに加えて、最後にも考える内容が設定されているため、「考え・議論する」道徳になるように促されている。

- ・巻末の「自分の学びをふり返ろう」のページや心情円など、自らの学びを振り返ったり、今後の取り組みを記入するページがある。

【教育出版】

- ・文章の量は他社に比べ比較的多めの設定となっている。
- ・教材の末尾には「学びの道しるべ」を設けられており、教材の登場人物への自我関与やさまざまな角度から考えたり話し合ったりできるように工夫されている。

【光村図書】

- ・年間の学習を3つの「シーズン」にしてあり、機能的に分けられている。
- ・1年間を通じて自分の考えを書き留め振り返ることができる「学びの記録」があり、今までの学習内容を振り返ることができる。

【日本文教出版】

- ・本文のあとに「考えてみよう」や「自分に+1」など主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がされている。
- ・「プラットフォーム」では問題解決的な学習や体験的な学習が導入されている。

【学研教育みらい】

- ・身近な著名人が題材として用いられるなど生徒の興味・関心を高め、主体的に取り組めるような工夫がされている。
- ・「クローズアッププラス」という特設ページがあり、一つのテーマに対して多面的な考え方ができるように促している。

【廣済堂あかつき】

- ・「考える・話し合う」という枠組みが各内容の文章の最後に設定されている。
- ・別冊の「中学生の道徳ノート」で毎時間の学習の記録を記述することができる。

【日本教科書】

- ・見本本がないため報告はありません。

以上の報告を受け、教科用図書採択検討委員会にて比較検討した結果、7社のうち、より適した三浦市の中学校で使用する教科用図書（特別の教科 道徳）として、「東京書籍」を候補として、報告されました。

議案・資料7ページ「令和3年度使用中学校教科用図書検討協議結果」をご覧ください。

「東京書籍」の教科用図書を候補といたしました理由について、ご説明いたします。

- ・文章の量や表現など生徒が理解しやすいような工夫や配慮がなされている。
- ・平成30年度に採択され、現在学校では生徒にこの教科書を使って定着を図るべく授業研究を積み重ねている。学びを深めている段階である。

が挙げられました。以上です。

○及川教育長 説明が終わりました。

ご意見等がございましたらお願いします。

○玉井職務代理 特別の教科 道徳については採択検討委員会の報告が1社ということですが、これはどのような理由からでしょうか。

○高梨学校教育課長 小学校同様、平成 30 年度に採択され、使用期間がまだ一年と浅いことから、同じ教科書を使うことが、教師・生徒にとって学習をより深めていくことにも有効であろう。という意見が出ました。

○玉井職務代理 わかりました。今回の報告では、今現在使っている東京書籍の教科書を使っても問題ないということなので、東京書籍でよろしいかと思いますが、皆さんはどうですか。

○越智委員 現在使っていて支障がないということならばいいと思います。

○石毛委員 私も前回の検討を尊重し、東京書籍でいいと思います。

○廣瀬委員 学習をしっかりと深めていくという点で東京書籍が良いと思います。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

他にご意見が無いようですので、採決したいと思います。

「特別の教科 道徳」については、「東京書籍」で、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、「特別の教科 道徳」については、「東京書籍」で決定をさせていただきます。

以上で【国語】から【特別の教科 道徳】までの全 16 種目の教科書の採択が終了いたしました。

ありがとうございました。

最後になりますが、事務局で何かございますか。

○高梨学校教育課長 学校教育法附則第 9 条、特別支援学級に学ぶ子ども達の中での教科用図書採択について、今回希望が出ておりませんことをご報告申し上げます。

また、本日の採択の結果については、この 7 月末から 8 月に県内各市町村で採択が進められるので、それらの配慮ということで、市としての詳細な情報公開については、9 月 1 日以降ということとしております。ご配慮をお願いいたします。

○及川教育長 他にございませんか。

(特に意見なし)

○及川教育長　それでは、これもちまして、令和2年第1回三浦市教育委員会臨時会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

傍聴者の方はご退出ください。

—————◇ 午後3時59分 閉会 ◇—————